

---

# 校内らぶ

結椅

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

校内らぶ

### 【Nコード】

N2484E

### 【作者名】

結椅

### 【あらすじ】

日向のドキドキハッピーライフ  
まさか私が先生に恋をする  
なんて・・・

## 第1話 地歴公民室の出会い（前書き）

こんにちは。2回目の小説です。  
文才がないんで、もう下手くそ  
ですが、最後までどうかごゆっくり  
見ていてください（・・・）”

## 第1話 地歴公民室の出会い

だめっていわれたら、

ほしくなっちゃう。

どうしてこうも人は

欲張りなんだろう

『ね、日向知<sup>ひなた</sup>ってる？』

幼稚園のころからずっと一緒に

桃<sup>もも</sup>が言った。

私は、教室教室移動の準備中。

桃は私の返事を待つ前に話を続けた。

『3組の代々木せんせゝのはなし!!』

3組の代々木・・・?

私がストップしていると、

『ほおくらっ!!あの25歳前後の

いつも腰パンしてる先生!!』

「・・・あゝ。アレね。あの先生!

代々木先生がどうしたの??」

余裕のない性格だからなのか、

隣のクラスの担任さえ覚えられない・・・

『その代々木先生がね．．．．．』

話の間をためる桃．．．。

『芽衣<sup>めい</sup>ちゃんと．．．付き合ってる

らしいよ？』

．．．．は？

「え、付き合ってるって．．．

先生と生徒でしょ．．．？？」

私の頭は混乱状態。

平々凡々な私は

付き合う＝同級生又は先輩、後輩

となっている。

先生と付き合うとか・・・っ

かかか考えられないっっ!!!!!!

『・・・おい。日向あゝ!』

ああありえない・・・!!!!!!

バシッッ!!!!!!

「ついたいっ!」

私が、なんでよく、みたいな目で  
見ていると

『自分の世界に入らないのっ！！』

ビクッ！

「・・・はい。すみません。」

そんなやりとりのなかたどりついた教室・・・

## 地歴公民室

『あゝあ。地歴、好きじゃないんだよなあ。』



桃はどちらかというと理数系。

「ん。でも出来るじゃん。桃は。」

好きじゃないだけで、嫌いではないらしい。

『・・・そりあ、いい点とつとかないと

一人暮らしできなくなるもん。』

窓側の席を確保して座る・・・

「あゝそうだったね・・・。

桃、頑張ってるもんね・・・」

私もその横に座った

桃の家族は桃ラブらしい。

私は会ったことないからわからないんだけど。

家に彼氏なんかを連れてくると

骨の骨の奥のほうまで聞かれるらしい・・・

こうやって聞いてたらちょっぴり恐ろしいんだけど、

私的には羨ましかったり・・・

ガラッ

そんなことを考えていると

担当科目の先生が入ってきた・・・

ザワッ・・・

一気に教室がざわめきだした。

特に女の子たち・・・

『・・・ちょ、日向みてっ！』

・・・え？

女の子たちがざわめいたのも納得する・・・

教卓の上には20歳代くらいの、男の先生

でも、若いだけでは騒がない・・・

そう、その先生は、マンガに出てくるような

ピカピカオーラのイケメン教師だった・・・

第1話 地歴公民室の出会い（後書き）

## 第2話 イケメン先生

これは運命か、必然か

『ちよ~~~~お、カッコいいっ!!』

桃が言うのにも納得だ。

ホント、カッコいい。

『オッホン。』

イケメン先生が咳払いをひとつした。

『えー、今日から約6ヶ月ほど、君たちの  
地歴を担当することになった、

ひらやま じゅんぺい  
平山 潤平 だ。

ちなみに24歳。独身。よろしくー。

何か質問はないかー？』

すばやい自己紹介だ・・・

『はいはーいっ！！杉浦せんせーはどうしたんですかあ？』

クラスの男子が聞いた。

ちなみに杉浦先生は、地歴担当の40代の女の先生だ。

『あゝ杉浦先生はなー、体調不良でしばらくお休みだ。そのかわりに来たのが俺。』

へへ。杉浦先生体調不良か・・・

『まあ、そうゆうわけで、杉浦先生の体調がよくなるまでの間、俺がビシビシ、授業していきますんでー。』

ってことで教科書36ページ開いてー。』

それから先生は、淡々と・・・でもわかりやすくときに冗談も踏まえながら



授業をしていった・・・

キンコーンカーンコーン・・・

授業の終わりを知らせるチャイムと同時に

『委員長ー号令。』

先生が言う。

『・・・きり〜つ気をつけえ〜れ〜』

『ありがとうございました。』

号令が終わると同時に、先生の周りには

生徒でいっぱいになった。

『せんせいゝまじかつこいゝ!！』

『授業ちょゝわかりやすいよっ!！』

『ちょ、先生!!家どこ!？遊びに行きたいゝ』

先生大人気。

『平潤大人気だねゝ。ま、かつこいいしいゝ』

桃は先生を見ながら言った。

「・・・そうだねゝ、って、平潤ってなに？」

『もっやぁねっ、先生のことよお？平（山）潤（平）だからさっ』

なるほどっ・・・。

私は先生をみながら納得した。

・・・っと、先生と目が合った気がした

「・・・・・・・・？」

『ひっなたっ！！早く行こっ？』

桃の声で、ハッとした。

もう一度先生を見ただけで、今度は違う方を

見ていた・・・

・・・勘違いかな。

『日向あ~~~~!!!!』

「をお!ごめん、すぐ行く〜!」

思えばあの時あの瞬間・・・

私は先生に恋を抱いたのかもしれない。

•  
•  
•  
•  
•

### 第3話 気持ち発見。

何気ない毎日だった・・・

これからも変わらないと

思っていた

その日、私はちょっぴり沈んでいた。

朝からボーっとしてるもんだから

何度も先生に名前を呼ばれる・・・

そうして、

『聞いてますか？授業。』

だって・・・。

私は一応、

「はい・・・。すみません。」

と言ってまた席に座るんだけど、

それから次の授業もそのまた次の授業も・・・

今日は厄日だと悟った。

授業でボーっとするのなんていつものこと。

なのになんで今日に限って・・・??

『日和い?どうしたの?』

桃だ。

「・・・どうしたもこうしたもないよお。」

あはは、と桃。

『いつもボーっとしてたのにねえ。』

「・・・なに考えてたの?」



・・・なに考えていたの・・・??

「なに・・・考えてたんだろうね・・・?」

一瞬、ほんとに一瞬だけ・・・

平山先生のことを脳を掠めた。

ホント、何考えてるのかな、私。

「・・・桃?私、ちょっと有り得ないかも。」

気づいたときには、もう手遅れだったのかもね。

「私、平山先生のこと・・・考え、てた・・・」

『・・・え？』

あなたは知っているかな？

私があなたを想ったことを。

## 第4話 先生への恋

気づいてしまったら止まらない。

きつと忘れられない、それが恋

『え・・・なに？マジで？本気で？？』

桃はかなり焦ってる・・・

そりゃそうだよね。

生徒が・・・先生を好きだなんてね。

「・・・おかしいね、私・・・。」

でも気づいてしまった。

どうしようもない、この気持ち・・・

『い・・・お・・・』

「え？」

『いいよお！！日向、素敵っっ！！』

す、素敵！？

『いいじゃん、平潤っ！！見る目あるよ！！日向！！』

「・・・え、そうですかい？」

びっくりだった。先生を好きになった私を

応援してくれていることに・・・

『よし！こうなったらさっそく行動よっ！！』

とか言って動いてくれる。

「・・・って行動！？」

『そうだよ！！とりあえず、メアドだねえ！！』

メアド！？！？

「いやいやいやいや！……無理だしつつ！……！」

無理無理無理無理つつ！……！

メアドとか、ありえない！！

『なにいつちゃんてんの！普通の子でもメアドは聞くんだよ？』

そんなこといわれても……

「好きだ、ってわかった以上、顔みてなんて話せないよお……」

『うん……しょうがないなあ、んじゃ、2人で行こつ？？』

そんで、2人で聞こつ？』

そ、それなら・・・

「・・・うん、桃、ありがとう・・・。」

先生？私、気づいてしまいました・・・

この、気持ちに・・・





## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2484e/>

---

校内らぶ

2010年10月28日04時21分発行